

習志野市地球温暖化対策地域推進計画等の

実績報告について

本市では平成 21 年度(2009 年度)に習志野市地球温暖化対策地域推進計画(市民・事業者)及び、習志野市地球温暖化防止実行計画(市の事務事業)を策定し、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。これらの計画に基づき、実績について報告いたします。

(市内の電力使用量など、国や千葉県統計からの推計しているため、参考値となります。)

○習志野市地球温暖化対策地域推進計画

・削減目標

市民(家庭) : 2017 年度(平成 29 年度)において、家庭 1 世帯あたりの二酸化炭素排出量を 2005 年度(平成 17 年度)に比べ 10%削減

事業者 : 2017 年度(平成 29 年度)において、床面積 1 m²あたりの二酸化炭素排出量を 2005 年度(平成 17 年度)に比べ 10%削減

・達成状況－市民(家庭)

2017 年度(平成 29 年度)の家庭 1 世帯あたりの二酸化炭素排出量は 5.07 トンで、2005 年度の 5.02 トンから約 1.1%増加し、目標値の 10%削減はできませんでした。

目標が達成できなかった要因は、人口が 17 万人に達し、世帯数も過去最大(基準年度比 21%増)であったため、家庭からの総排出量が増加したことが考えられます。また、電力の CO₂ 排出係数についても、基準年度と比較して高い状況であることが考えられます。

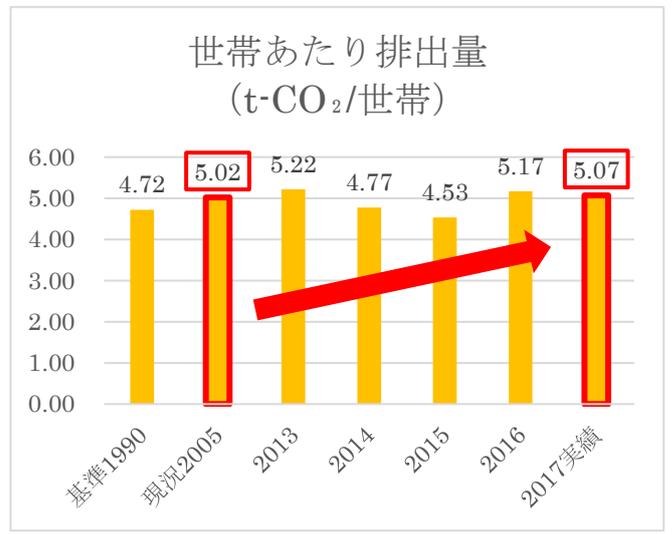
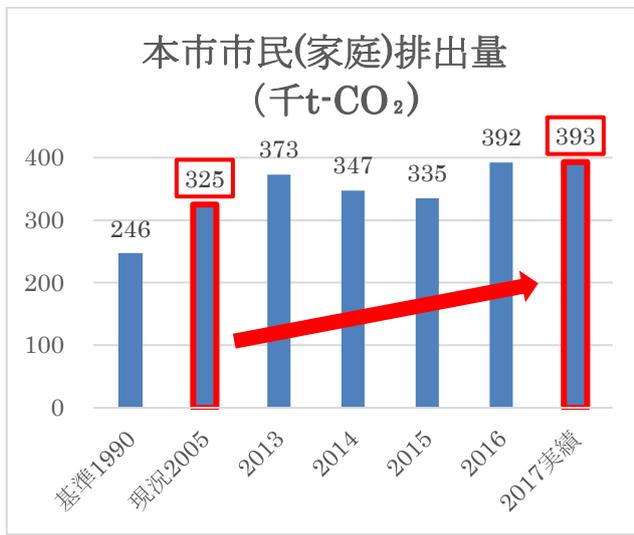
※二酸化炭素排出係数とは、電気の供給 1kWh あたり、どれだけの二酸化炭素を排出しているかを示す数値)

なお、家庭から出る二酸化炭素総排出量は、2017 年度が 39 万 3 千トンで 2005 年度の 32 万 5 千トンから約 20.9%増加しています。

市民(家庭)の二酸化炭素排出量削減目標達成状況

項目	1990 年度	2005 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2017 年度達成状況	
	基準年度	現況年度	実数	実数	実数	実数	実数	2005 年度比	
								増減量	増減率(%)
排出量(千t-CO ₂)	246	325	373	347	335	392	393	68	20.9%
世帯数(世帯)	52,135	64,803	71,515	72,724	73,947	75,853	77,539		
世帯あたりの排出量 (t-CO ₂ /世帯)	4.72	5.02	5.22	4.77	4.53	5.17	5.07	0.05	1.1%

※京都議定書と合わせ 1990 年度を基準年度とし、2005 年度(計画比較年度)を現況年度とします。



・達成状況－事業者

2017年度の事業所等の床面積1㎡あたりの二酸化炭素排出量は0.26トンで2005年度の0.28トンから約9.4%削減となり、目標値の10%削減を達成することができませんでした。
 なお、事業所等から出る二酸化炭素総排出量は2017年度が65万5千トンで、2005年度の53万トンから約23.6%増加しています。

主な理由として、床面積が増加傾向にあるなか、産業部門（製造業）、運輸部門（自動車）、民生部門（業務系）からの排出量が前年度から減少したことから、原单位的には回復しましたが、基準年度の総排出量と比較すると、高い値であることが挙げられます。

事業者(産業+業務+運輸+廃棄物)区分の二酸化炭素排出量削減目標達成状況

項目	1990年度	2005年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2017年度達成状況	
	基準年度	現況年度	実数	実数	実数	実数	実数	2005年度比	
								増減量	増減率(%)
排出量(千t-CO ₂)	527	530	477	556	624	614	655	125	23.6%
床面積(千m ²)	1,036	1,867	2,312	2,480	2,438	2,454	2,548		
床面積あたりの排出量 (t-CO ₂ /m ²)	0.51	0.28	0.21	0.22	0.26	0.25	0.26	-0.03	-9.4%

※床面積は、習志野市統計書「用途別建物（課税家屋）床面積」より

